

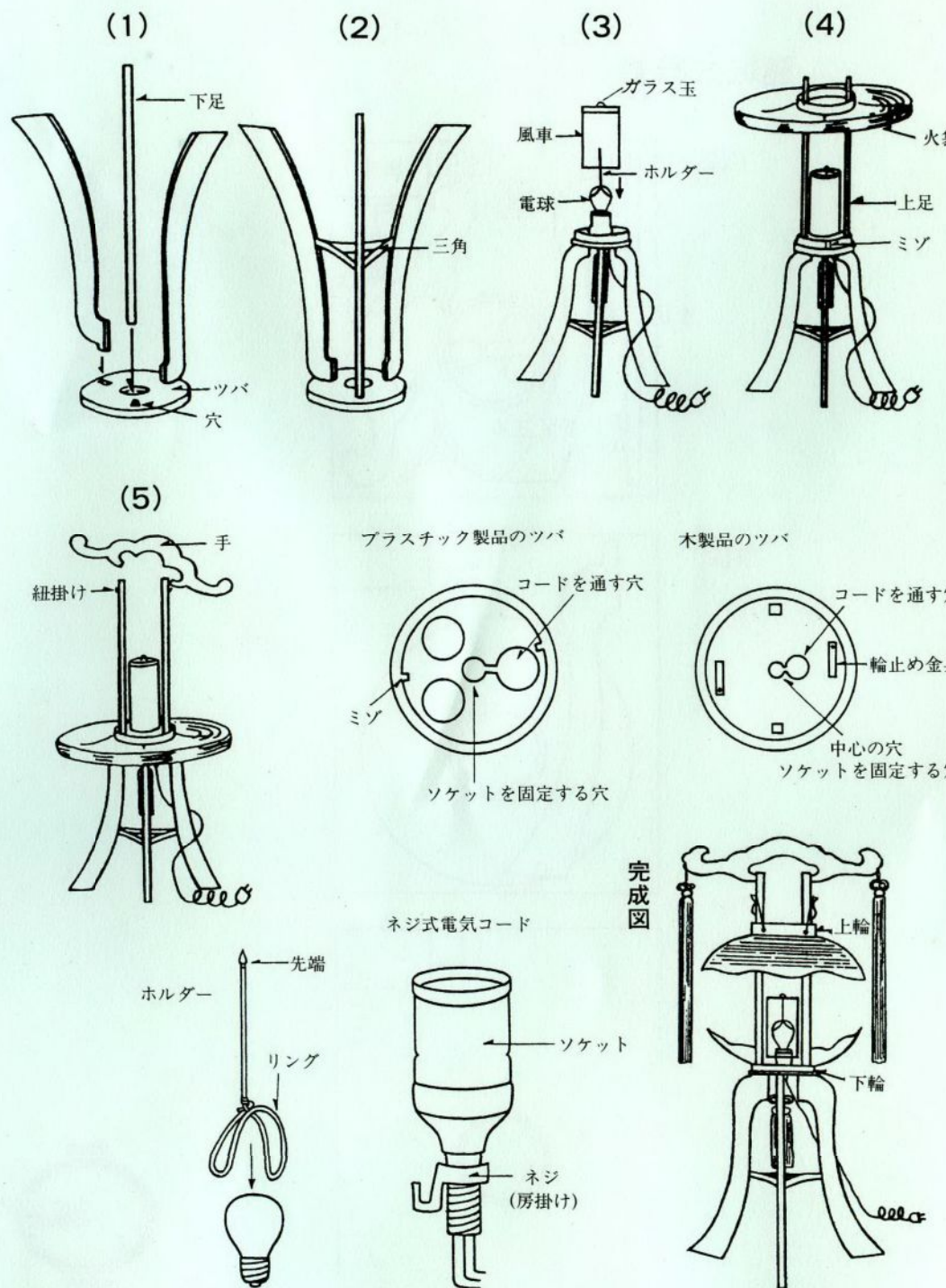
# 御提灯(廻転式行灯)の組立て方

- ツバの下側の三つの穴に下足三本をそれぞれはめ込みます。  
**(注意)** 木製品の場合は下足を根本まで入るように調整してありますが、万一入りにくい場合は、ヤスリ等で少しずつ削って下さい。
- 三角で各下足を固定します。  
**(注意)** 木製品の場合は三本目の下足をはめ込むとき少しかたいことがありますのでゆっくりはめ込んでください。
- 電気コードのソケット下のネジをコード部分までゆるめて下げ、ツバの大きい穴よりコードを通して中心部の穴へ移動させ、ネジを締めて固定します。電球にホルダーをはめ込み、ソケットに電球を取付けます。その時、あらかじめホルダーのリングの部分を少し広げますと容易に取付けることが出来ます。ホルダーが真っすぐ上を向くように調整し、ホルダー先端のチップ(ボール紙)を取外し風車のガラス玉の部分を先端にのせます。チップ(ボール紙)の取外しは必ずホルダーを電球にセットし風車をのせるまえに行ってください。風車が上足や電球に触れないようにご注意ください。電気コードのネジ部の房掛けに下房を付けます。
- ツバの上側の二つの穴に上足をそれぞれはめ込みます。  
 火袋を上足二本の外を通して下げ、火袋の下輪の内側のツメをツバ側面のミゾへ入れて左に回して固定します。  
**(注意)** 木製品は火袋の下輪をツバにはめて、ツバについている輪止め金具で固定します。
- 手を片方ずつ上足の穴にはめ込みます。火袋の上輪についている紐を上足の紐掛けに掛けて、手の左右に長房を付けて完成です。  
**(注意)** 機種によって長房のない仕様があります。

**保存】** 組み立ての逆順に取外します。但し、使用后すぐの取外しは電球まわりが高熱で危険です。冷めたのを確認の上、取外しにかけて下さい。保存の仕方は別図の様にに入れて下さい。プラスチック製品の火袋を入れるときは、上輪をツバにはめて入れて下さい。木製品の火袋を入れるときは、下輪をツバについている輪止め金具をツバの内側に入れ、ツバにはめて入れて下さい。箱の中に防虫剤等を入れると安心です。日陰の乾燥した場所に保管して下さい。

(上記説明は提灯の種類によって多少異なる場合がありますのでご留意下さい)

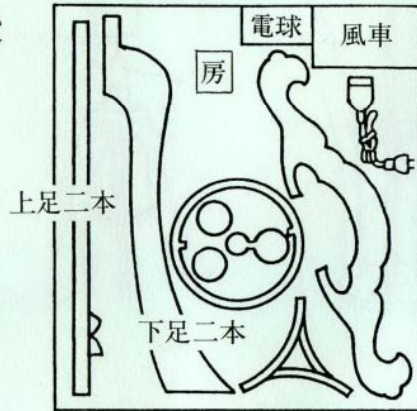
# 廻転式行灯



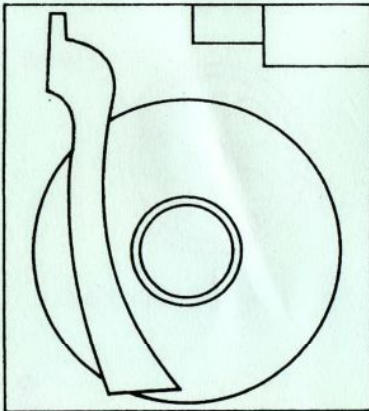


## 廻転式行灯

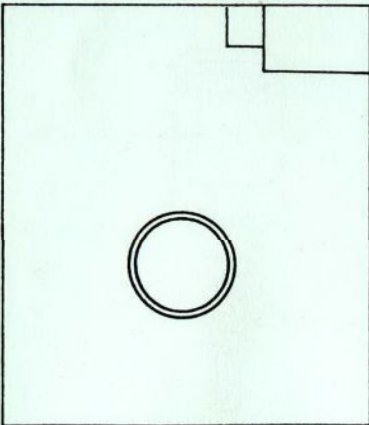
下段



中段



上段



ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

**警告** この表示を無視して誤った取扱をすると、重大な事故を負う危険が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- 記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。
- 記号は「してはいけないこと」を意味しています。
- 記号は「しなければならないこと」を意味しています。  
(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)

## 警告

電源・電圧について

- 表示された電源電圧（交流100V）以外で使用しないで下さい。またタコ足配線をしないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。

電源コードの取り扱いについて

- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないで下さい。また重いものをのせたり、加熱したりしないで下さい。電源コードが破損し火災・感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で差し込みプラグに触れないで下さい。感電の原因となることがあります。

異常な状態にご注意下さい

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店等に修理をご依頼下さい。

## 注意

電源コードや差し込みプラグについて

- プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないで下さい。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。  
(必ずプラグを持って抜いて下さい)
- 不在のときは安全のため必ず電気コードをコンセントから抜き取って下さい。

電球について

- 電球交換は指定されている電球以外は使用しないで下さい。容量の大きい電球をセットすると火災の原因となることがあります。
- 電球交換の際は、電気コードをコンセントから抜き取り、電球の熱が冷めたのを確認の上お取り替え下さい。
- 電球の長時間点灯は行なわないで下さい。

不安定な場所に置かないで下さい

- ぐらついた台の上やすべりやすい不安定な場所に置かないで下さい。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 本製品は鑑賞用以外には使用しないで下さい。

